

I 知らせ nformation

募集や案内等、さまざまな
お知らせをお届けします。

町役場各部署直通電話番号

総務課	32-6700
企画政策課	32-6701
税務課	32-6702
住民環境課	32-6703
福祉課	32-6704
健康づくり課	32-6713
商工観光課	32-6705
農林水産課	32-6706
土木建築課	32-6707
学校教育課	32-6708
生涯学習課(なびあす内)	32-6709
出納室	32-6710
議会事務局	32-6711
上下水道課	32-1341

町各施設電話番号

はあとぴあ	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
文化財室	32-0027
給食センター	32-2111

職場での悩みごと無料相談会が
開催されます

解雇・賃金等、労使関係の悩みや
困りごとについて、労働問題の専門
家(福井県労働委員会委員)が相談
に応じます。

※秘密厳守、予約は不要です。

●日時 3月1日(日)
午後1時30分～4時30分

●会場 敦賀市生涯学習センター
2階研修室
(敦賀市東洋町1-1)

※お問い合わせ先

福井県労働委員会事務局
☎0776-20-0597

ひきこもり講演会・総合相談が
開催されます

◆講演会

●日時 3月20日(金)
午後1時30分～3時30分

●会場 敦賀市福祉総合センター
「あいあいプラザ」
(敦賀市東洋町4-1)

●講師 境 泉洋氏(徳島大学 准教授)

●演題 ひきこもりの実態とその支援に
ついて

●対象 家族、相談機関職員、教育関係者等

◆総合相談会

●日時 3月21日(土)
午後1時～4時

●会場 二州健康福祉センター
(敦賀市開町6-5)

●内容 個別相談
法律相談、こころの相談(精神
科医)、ひきこもり相談、生活
・就労相談、アルコール・ギヤ
ンブル等依存症相談

●対象 どなたでも参加できます。

※個別相談は予約制です。3月18日
までに電話で申し込みしてください。

●参加費 無料

※お問い合わせ先

二州健康福祉センター地域保健課
☎22-3747

3月の子育て支援センターの
催しをお知らせします

○さくらんぼひろば

◆「おおきくなつたね会」

●日時 3月20日(金)

午前10時15分～11時15分

●会場 子育て支援センター 体育館

●対象 在宅児と保護者

●内容 子どもの成長を皆さんで
お祝いしましょう。

●申し込み 2月25日(水)～3月18日(水)

※お問い合わせ先

町子育て支援センター
☎32-0192

美浜の環境シリーズ⑦

循環型社会の実現に向けて

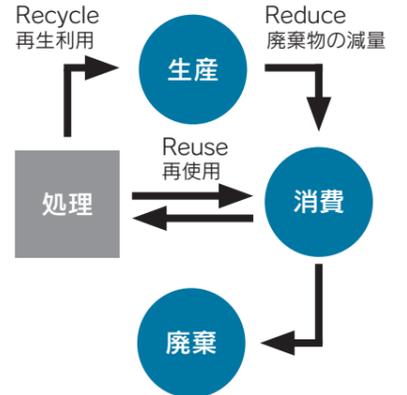
「3R活動」で環境を守ろう

私たちは、生活の中でさまざまな資源を消費し、「ごみ」として排出しています。しかし、地球上の資源には限りがあります。

平成24年度から25年度にかけて、町のごみ排出量は減少傾向となっていますが、1人あたりのごみ排出量は、15g(1日あたり)増加しています。

町では、限りある資源の流れを「生産→消費→廃棄」の一方通行にせず、繰り返し利用する「循環型社会」の実現に向けて取り組んでいます。

今月号は、循環型社会の実現に向けて、皆さんが簡単にできる取り組み「3R活動」を紹介します。



R リデュース Reduce 廃棄物の減量

3R活動で、最も重要で最初に行うことがReduce「ごみになるものを減らす」です。

ごみを減らすためには、不要な物を買ったり貰ったりしないことや、買った物を最後まで無駄なく使い切ることが必要です。

福井県では、食品ロス(賞味期限切れの食品や飲食店での食べ残し等)を減らすため、「おいしいふくい食べきり運動」を展開しています。県内の飲食店やホテル等、約1,000店舗が食べきり運動協力店となり、ハーフサイズや小盛り等、食べ残しがないように工夫したメニューや、持ち帰り可能なメニューの設定に取り組んでいます。

また、「おいしいふくい食べきり運動」のホームページでは、余った食材を使った料理のレシピ紹介や、外食や宴会における食品ロスの削減方法等を紹介していますので、参考にしてください。

今後は、保育園に「食べきり運動のうた」を収録したCDの配布や寸劇、紙芝居等を実施し、子どもや若い世代への普及啓発を図ります。また、各家庭の食品ロスの状況について、食べきり運動推進員がモニター調査を行い、今後の運動に活用する予定です。皆さんのご協力をお願いします。



おいしいふくい食べきり運動ホームページ
<http://info.pref.fukui.lg.jp/junkan/tabekiri/>

おいしいふくい食べきり運動 検索



←余った食材を使った料理のレシピ等が紹介されているホームページ

R リユース Reuse 再利用

Reuseとは、「使い終わったものを再び使う」ことです。

牛乳ビンやビンビールのように、使用された容器が再利用できるものを選んで購入することや、いらなくなったものを欲しい人に譲ることも再利用の一つです。

R リサイクル Recycle 再生利用

Recycleは、「使い終わった物をもう一度資源に戻して使う」ことです。

町では、古紙や空き缶、ペットボトル等の資源ごみを分別回収し、一部は業者へ売却することで、町の貴重な収入源にしています。また、平成18年度より使用済み食用油を回収し、石鹸等へ再生利用する取り組みを行っています。

これらの3R活動を一人でも多くの方が実践することで、ごみの減量化に繋がります。

町では、循環型社会の実現に向け、引き続き町民の皆さんが3R活動に取り組みやすい環境づくりや啓発活動等に取り組んでいきます。

年金
ニュース

納めた国民年金保険料は、 全額が社会保険料控除の 対象です

国 民年金保険料は、所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金等の社会保険料を納付した場合と同様に、社会保険料控除として、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成26年1月～12月中に納めた保険料全額です。(過去の年度分や追納保険料等も含みます)

また、自身の保険料だけでなく配偶者や家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除を受けることができます。

※お問い合わせ先 日本年金機構敦賀年金事務所 ☎23-9902

確定申告時には 控除証明書を 忘れずに



平 成26年中に納付した国民年金保険料について社会保険料控除を受けるためには、確定申告を行う際に、領収証書等の保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

国民年金保険料を納付された方には、日本年金機構本部から11月または2月に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付していますので、申告書の提出の際には必ず添付してください。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故等、万一の時にも心強い味方です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう。

美浜町食生活改善推進員を 募集します

食生活改善推進員は、食生活を通じた健康管理の実践方法や知識を地域に普及するため、町が委嘱している健康づくりボランティアです。町では、この活動を地域に広める新たな担い手を育成するため、次のとおり食生活改善推進員を募集します。申込者には、養成講座を受講してもらいます。受講終了後は、食生活改善推進員として、地域や各種イベント等で活動してもらいます。

- 募集人員 10人
 - 対象 町内在住で、健康や料理、食に関する内容に関心がある方
 - 募集期間 3月9日(月)～4月17日(金)
 - ▼ 養成講座
 - 期間 5月～11月の平日
 - 月1回・計13時間程度です
 - 会場 はあとびあ他
 - 参加費 無料
- ※お問い合わせ先
町健康づくり課(担当:山内) ☎32-6713

可燃ごみ袋(大)の代替品使用 にご協力をお願いします

昨年末に、家庭用可燃ごみ袋(大)の製造工場が全焼し、現在新たな製造工場において、ごみ袋作成の手続きを進めています。

町では、新製品が作成できる4月中旬までの間、次のとおり代替品を作成し、町内の取り扱い店で販売しています。

皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、代替品の使用にご協力をお願いします。

代替ごみ袋

- 形状 平袋型
- 従来の手提げ形式ではありません。
- 価格 399円(20枚入・税込)
- ※従来製の袋と同価格です。



※現在使用している可燃ごみ袋(大)は、引き続き使用可能です。
※可燃ごみ袋(小)、業務用ごみ袋、不燃ごみ袋等に変更ありません。

※お問い合わせ先
町住民環境課(担当:山野) ☎32-6703

特定最低賃金が改正されました

「平成26年12月24日効力発生」

- 紡績業、化学繊維、織物、染色整理業：時間額 732円 (+7円)
- 繊維機械、金属加工機械製造業：時間額 810円 (+10円)
- 電気機械器具製造業：時間額 776円 (+13円)
- 百貨店、総合スーパー：時間額 773円 (+10円)

※「各種商品小売業最低賃金」は今年度改定がなく、時間額750円(平成23年12月24日発効)です。

※衣、食、住にわたる各種商品を一括して1事業所で小売する事業所のうち、従業者が常時50人未満の事業所は「各種商品小売業」に、常時50人以上の事業所は、「百貨店、総合スーパー」に該当します。

※お問い合わせ先
敦賀労働基準監督署 ☎22-0745

異文化理解促進事業 「巻き寿司をつくるっ」が 開催されます

福井県国際交流協会では、在住外国人の方に日本の文化を体験してもらうため、次のとおり料理体験を開催します。

- 日時 3月8日(日) 午前10時～正午
- 会場 敦賀市西公民館調理実習室 (敦賀市三島町2丁目19番8号)
- 内容 巻き寿司とすまし汁を作ります。
- 講師 河村幸江氏(河村学園料理講師)
- 対象 在住外国人
- 定員 15人(要申し込み)
- 参加費 500円
- 持ち物 エプロン

※お問い合わせ先
公益財団法人 福井県国際交流協会 福井県国際交流嶺南センター ☎21-3455
FAX 21-3441
メール reinan@f-i-a.or.jp
HP http://www.f-i-a.or.jp/reinan/

世帯人員に変更があった場合は 「下水道世帯人員変更届」の 提出をお忘れなく

一般家庭用の下水道使用料は、原則として住民票の世帯人数で計算していますが、転入や転出、出生、死亡等により世帯人数に異動があった時は、町上下水道課へ「下水道世帯人員変更届出書」の提出が必要です。また、単身赴任や進学、長期入院等の理由により美浜町に住民票を置いたまま町外に転出された時は、この届け出により減員することができません。ただし、減員となった方が世帯に戻られた時には、必ず増員の届け出をお願いします。

「下水道世帯人員変更届出書」は、町上下水道課または町住民環境課窓口にて備えつけてあるほか、町のホームページでも入手できます。

※提出先・お問い合わせ先
町上下水道課(担当:武田) ☎32-1341

HP <http://www.town.mihama.fuku.jp/>
(トップページから、「くらしの情報」の「上下水道」を選択してください)



平成27年度に 出生・死亡・死産・婚姻・離婚 の届出をされる方へお願い

国では、5年に一度、国勢調査が行われる年度に、出生届、死亡届、死産届、婚姻届、離婚届を提出される場合に、「職業」の記入をお願いします。

届出は、厚生労働省の実施する「人口動態調査」に活用され、公衆衛生や労働衛生、社会福祉等の各施策の基礎資料として活用されます。人口動態調査で使用する情報は、統計法により厳しく守られますので、皆さんのご協力をお願いします。対象の届出は、次のとおりです。

- 対象 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出
- ※記入する職業の分類名は、町住民環境課窓口でご確認ください。
- ※死亡届については、産業の記入が必要となります。

※お問い合わせ先
町住民環境課(担当:竹内) ☎32-6703

JIICAボランティアを募集します

開発途上国では、さまざまな分野で私たちの技術・知識・経験が必要とされています。あなたも、海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

募集期間中に「体験談&説明会」を実施します。予約・参加費は不要ですので、興味のある方はお気軽にお越しください。高校生、大学生も大歓迎です。

●募集期間

4月1日(水)～5月11日(月)

●募集ボランティア

・青年海外協力隊(20歳～39歳対象)
・シニア海外ボランティア(40歳～69歳対象)

●職種

農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツ等

●体験談&説明会の日時・場所

▽4月5日(日)
午前10時～午後0時30分
福井県国際交流会館

▽4月16日(木)
午後6時30分～8時30分
福井県国際交流会館

「国家公務員採用試験」が開催されます

◆総合職試験(院卒者・大卒程度試験)

●第一次試験日 5月24日(日)
●受付期間 4月1日(水)～4月8日(水)

◆一般職試験(大卒程度試験)

●第一次試験日 6月14日(日)
●受付期間 4月9日(木)～4月20日(月)

◆専門職試験(大卒程度試験)

- ・航空管制官
- ・法務省専門職員(人間科学)
- ・国税専門官
- ・財務専門官
- ・労働基準監督官
- ・皇室護衛官
- ・食品衛生監視員

●第一次試験日 6月7日(日)
●受付期間 4月1日(水)～4月13日(月)

ふくい合同企業説明会が開催されます

福井県では、大学・短大・高専・専修学校の学生等を対象とした合同説明会を開催します。

◆ふるさと企業魅力発見キャリアフェア

●日時 3月7日(土)
午前11時～午後5時
※午前10時30分～受付

●会場 サンドーム福井

(越前市瓜生町5-1-1)

●参加予定企業 200社

●参加対象者

大学・短大・高専・専修学校の学生(学年問わず)とその保護者、大学関係者、Uターンを考えている若年者
※参加費無料、事前登録は不要です。

※お問い合わせ先

福井県労働政策課
☎0776-20-0390

※お問い合わせ・相談窓口

・JIICA北陸・ボランティア担当
☎076-233-5931
・国際協力推進員・福井県デスク
☎0776-28-8800
HP www.jica.go.jp

◆海上保安学校学生(特別)(高卒程度試験)

●第一次試験日 5月17日(日)
●受付期間
・インターネット
4月1日(水)～4月8日(水)
・郵送または持参
4月1日(水)～4月3日(金)

※受験案内等は、人事院ホームページを確認してください。

HP <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

※受験申し込みは、インターネットから行ってください。

HP <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

※お問い合わせ先

人事院中部事務局
☎052-961-6838



嶺南地域就農相談会が開催されます

嶺南地域で就農を考えている方を対象に、次のとおり就農相談会を開催します。

日時 3月7日(土) 午前10時～午後4時
会場 パレア若狭 研修室B(三方上中郡若狭町市場18-18)
内容 ふくい農林水産支援センター及び嶺南振興局担当者が、研修や就農に必要な事項等、さまざまな相談に個別で応じます。
対象 研修・就農したい方、将来のために情報収集したい方等、農業に関心のある方であれば、どなたでも参加できます。
参加費 無料

※お問い合わせ先 ふくい農林水産支援センター ☎0776-21-8311

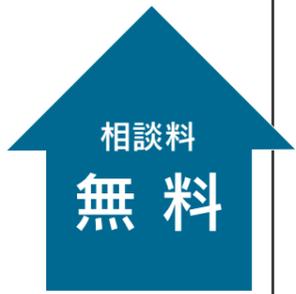
空き家相談総合窓口をご利用ください

空き家の適正管理や活用(賃貸・売買)、解体等のさまざまな相談にご利用ください。

会場 のれん会空き家管理センター(福井市御幸4丁目12-15)
受付時間 午前9時～正午、午後1時～5時(土日祝は休み)

相談例

- ・県外に転勤でしばらく我が家に住まないの、貸せるでしょうか。
- ・昔住んでいた我が家を売りたい。
- ・田舎暮らしがしくて、県外から移住したい。
- ・家庭菜園ができる家を探している。



※お問い合わせ先 福井県不動産のれん会 ☎0776-21-5151/FAX0776-21-5156

◆ふくいで決めようUターン就職フェア

会場	日時	会場	参加企業
金沢	4月9日(木) 午後1時～4時	石川県地場産業振興センター (金沢市鞍月2-1) ☎076-268-2010	45社
東京	4月12日(日) 午後1時～4時30分	東京都立産業貿易センター浜松町館 (東京都港区海岸1-7-8) ☎03-3434-4242	45社
大阪	4月18日(土) 午後1時～5時	OMMビル (大阪市中央区大手前1-7-31) ☎06-6934-2020	60社
名古屋	4月19日(日) 午後1時～4時30分	愛知県産業労働センター (名古屋市中村区名駅4-4-38) ☎052-571-6131	45社

●参加対象者

平成28年3月新規大学等(大学・短大・高専・専修学校)卒業予定者、Uターン就職を希望する社会人(金沢会場を除く)

※参加費無料、ホームページより事前登録してください。

HP <http://www.hatarakunara-fukui.jp/>

※お問い合わせ先

福井県ブランド営業課
ふるさと営業室
☎0776-20-0387

司法書士相続なんでも相談会が開催されます

●日時 3月25日(水)
午後1時～4時

●会場 町役場 101会議室

●申し込み 電話またはFAXで申し込みください

※予約が入っていない場合は、当日受付も可能です。

●相談例

・登記名義が先々代のままです
・相続人の中に行方の分からない人がいて遺産分割協議ができません
・スムーズに相続手続きを行うために、今から遺言を作っておきたい

※お問い合わせ先

福井県司法書士会
総合相談センター
☎0776-30-0001
FAX0776-30-0002

↓ルービンシュタイン国際ピアノコンクール
ファイナリスト賞・聴衆賞
マリア・マゾさん



↓ルービンシュタイン国際ピアノコンクール
第2位 スティーヴン・リンさん



↓ルービンシュタイン国際ピアノコンクール
第1位 アントニー・バリシェフスキーさん



世界屈指のピアニスト × なびあす「ファツィオリ社製 F308」

第14回ルービンシュタイン国際ピアノコンクール入賞者ガラ・コンサート

1月27日に、「ルービンシュタイン国際ピアノコンクール」の入賞者3人によるコンサートがなびあすで行われました。

このコンサートは、昨年イスラエルで開催された同コンサートにおいて、ファツィオリ社製のピアノを演奏した3人の入賞を期に、ファツィオリの日本総代理店「ピアノフォルティ(株)」が東京、名古屋等で初の日本ツアーを企画したものです。

ツアーの最後を飾るなびあすの会場には、県内外から約450人が訪れ、躍動感溢れるピアノの演奏に魅了されていました。



↑アンコールでは3人が連弾を披露

↓スリル満点のパナナボートを楽しむ子どもたち



美浜の冬を満喫

美浜冬まつりin新庄

2月7日に、美浜冬まつりin新庄が溪流の里(新庄)で行われました。

この催しは、新庄区が地域おこしを目的に毎年企画しているもので、今年で4回目となります。

会場では、BIG すべり台やバナナボート等のアトラクション、ソリ作り教室、雪だるまコンテスト等が行われ、訪れた親子連れは1日中雪遊びを楽しんでいました。

↓〇×クイズで認知症の症状等を学ぶ美浜中学校生徒



認知症の方を地域で支えよう

認知症サポーター養成講座

1月29日に、認知症サポーター養成講座が美浜中学校で行われました。

この講座は、町民に認知症について正しい知識を習得してもらい、認知症の方やその家族を地域で支えるために町高齢者支援センターが開催したものです。

受講した1年生79人は、認知症の症状や認知症の方への接し方等を熱心に学んでいました。

↓読み手の声に反応し素早く札を取り合う児童たち



美浜っ子たちが熱戦

美浜町子ども会かるた大会

1月25日に、美浜町子ども会かるた大会がはあとびあで行われました。

大会には、町内の各地区から22チーム約80人が参加し、3人1組によるトーナメント戦と初心者部としてちらし取り方式の試合が行われました。

児童たちは、上の句が読まれると素早く反応し、目の前の札を取り合っていました。

【大会結果(敬称略)】

トーナメント		ちらし取り(子ども会名)	
優勝	河原市A (石丸 陽登・石丸 和・林祐子)	1位	高木 陽菜 (新庄)
準優勝	久々子A (森田 彰子・柴崎 帆香・武田 彩花)	2位	金松 美和 (木野)
3位	北地区A (金森 穂花・織田 晋丈・宮下 妃海) 啓成A (秋山 聡真・森田 菜月・松林 和奏)	※トーナメント戦の上位4チームは、2月8日開催の嶺南大会に出場しました。	
敢闘賞	河原市E (知場 輝・大同 健斗・林 脩一) 啓成B (一瀬 晃佑・松井 大輔・四ツ谷 玲旺)		

↓華麗なテクニックで相手をかかわしてシュートを放つ選手



チームプレーでゴールを目指す

第46回町民バスケットボール大会

2月8日に、町民バスケットボール大会が総合体育館で行われました。

大会には、8チーム、約70人が参加し、8分4ピリオドのトーナメント戦が行われ、各チームとも素早いパス回しやドリブルを駆使してゴールを奪っていました。

大会結果は次のとおりです。
優勝 新庄B 準優勝 松原 第3位 郷市・南市

↓げんげん運動の活動報告を行うモデル地区の代表者(写真右)



健康づくりを広く町へ

健康づくりフォーラム

1月31日に、健康づくりフォーラムがはあとびあで行われました。

この催しは、食生活による健康づくりを町に広めるため、町と健康づくり推進協議会が開催したものです。

当日は、げんげん運動の活動報告やヤマキ(株)による減塩についての講演等が行われ、訪れた参加者は、食を通じた健康づくりについて知識を深めていました。



美浜町の話題
atching

年に1回受けよう！
特定健診：がん検診

健康診査（健診）は、自分の健康を確認する良い機会です。年に一度は健診を受けて、自分の健康を見直す機会をつくりましょう。

なぜ健診が必要？

生活習慣病予防健診

高血圧や脂質異常症、高血糖等の症状は、脳梗塞や心筋梗塞といった大きな病気を引き起こします。自覚症状が出る前から予防することが大切です。健診を受けて、自分の体や生活習慣を振り返り、改善するきっかけにしましょう。

がん健診

日本人の3人に1人は、がんで亡くなっています。がんは、早期に治療すれば完治する可能性が高まります。早期のうちに発見するためには、年に一度のがん検診を定期的に行うことが大切です。（乳がん・子宮がん検診は2年に1回です）

平成27年度町の特定健診・がん検診のおすすめポイント

1 1日の塩分量がわかる

特定健診の尿検査で、1日に摂取している塩分量がわかります。

※集団検診を受診された方が対象となります

2 特定年齢の方はがん検診が無料！

平成27年4月1日から平成28年3月31日の間に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳、66歳、71歳になる年齢はがん検診が無料です。対象者には、4月以降に無料クーポンを送付します。
※子宮がん検診は、21歳、26歳、31歳、36歳を含みます。

3 予約制の胃がん検診を3回実施

平成27年度は、胃がん検診（完全予約制）を年3回実施します。予約時間は町で指定し、待ち時間が少なくなるように調整します。

4 病院で受ける個別健診を実施

「町の集団健診の日程が合わない」という方は、県内の指定医療機関で個別に健診を受診できます。希望される方には、町から受診券を発行します。

※お問い合わせ先

町健康づくり課（担当：飯田）

☎32-6713

子育ての「今と昔」



時代の流れとともに、生活や文化等にはさまざまな変化がありますが、子育てにおいても同様です。「離乳食前の果汁や白湯は与えなくてもよい」「大人の唾液から虫歯がうつるためスプーンの共有はしない」等、昔はあたり前だった



↑さまざまな世代の方が情報交換を行う子育て支援センター

ことが現代では禁止事項とされています。しかし、祖父母世代の方が現代の子育て情報を知る機会が少なく、また、現代の子育て世代においても、核家族化が進む中で昔ながらの遊びやあやし方、生活の知恵等を知る機会が減っています。

子育て支援センターは、さまざまな世代の方が子どもを遊ばせながら子育てや生活の知恵等、情報交換をする場となっています。また、年に数回開催している育児講座では、新しい子育て情報を知ることができます。

もうすぐお孫さんが生まれる祖父母の方や子育て中の方、これから出産を迎える方等、ぜひ子育て支援センターで情報交換をしてみたいでしょうか。

※お問い合わせ先
子育て支援センター ☎32-0192

新しい糖尿病治療薬

日本では、糖尿病や糖尿病予備軍として生活改善を試みている方が非常に多くいます。今回は、日常臨床の場で使用されている糖尿病治療薬のお話です。



東部診療所 村寄医師

従来の糖尿病治療薬

糖尿病は、血管の中に糖分がありすぎる病態です。血管の中の糖分を減らすための薬として、これまで次の6種類が使われてきました。

- ①小腸での糖分の消化や吸収を遅らせる薬
- ②肝臓にある栄養から糖分が作られないようにする薬
- ③筋肉に働いて、糖分をたくさん消費させようとする薬
- ④糖分の処理に欠かせないインスリンを注射として使う薬
- ⑤膵臓を刺激して、インスリンをたくさん産生させる薬
- ⑥膵臓に働くホルモンを調節することで血糖を下げようとする薬

新薬 ついに糖を捨てる時代へ

最近では、全く新しいタイプの薬として、「血管の中に入った糖分を、尿中に捨てる薬」という画期的な薬が使われ始めました。尿中に捨てるには、水分が必要になるため、こまめな水分補給や尿路感染症の注意が必要ですが、糖分を捨てるため、薬を飲み始めるとやせるという効果も認められています。

しかし、冷静に考えると、体に必要なため摂取した糖分を捨てるというのも、おかしい感じもします。このような薬が使われるくらい、現在の日本の糖尿病問題は深刻になっているのです。

※お問い合わせ先
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

健診受診希望調査にご協力をお願いします

健診受診希望調査とは

健診の申し込みや、受診状況を把握するための調査です。町の健診受診を希望する人は、調査票の受診日と健診項目に○を記入してください。

受診を希望しない場合でも、受診しない理由を記入の上、町健康づくり課まで提出してください。調査対象者は次のとおりです。

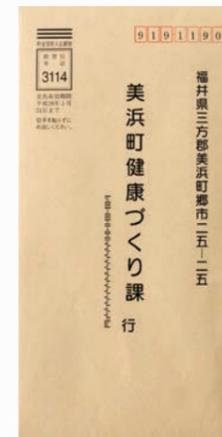
※調査票は2月中旬に発送済みです。

対象者と提出方法

対象者	40歳以上の男性 20～39歳男性の美浜町国民健康保険加入者 または公的医療保険制度加入者 20歳以上の女性
提出方法	必要事項を記入の上、調査票を返信用封筒に入れて町の健康づくり課まで提出してください。

※調査票の提出をもって予約となります。

提出期限
平成27年3月6日（金）



慶弔

1/1~1/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
田村 泰平	男	昌己・善子	興道寺
柄本 航汰	男	博志・麻由美	大藪
市原 陽琉	男	広輝・さやか	久々子
村井 照空	女	博明・和美	日向
上尾 澄真	男	航司・里絵	佐野
黒川 泰至	男	智弘・京子	佐田
池田 要	男	隆・枝里	佐田

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
近藤 剛弘 & (海原) 暁子	和田
中面谷 直輝 & (山田) 志穂	丹生

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
高木 静枝	新庄	101歳	高木 久和
八木 富美恵	郷市	88歳	八木 賢
松坂 茂一	興道寺	76歳	松坂 勝浩
森山 俊子	河原市	87歳	森山 清和
金松 シゲ	木野	97歳	金松 榮
大塩 俊夫	安江	81歳	大塩 稔
四ツ橋 はる	松原	101歳	四ツ橋 新治
増田 典子	北田	86歳	増田 寛之
高橋 富美	北田	93歳	高橋 弥惣司
石丸 武	山上	86歳	石丸 幸一
三谷 速	坂尻	74歳	三谷 静子
菅野 ミヨ子	新庄	84歳	菅野 廣志

わが家のアイドル



上登能 和哉さん・ひろみさん
(興道寺)の次男

かいり
海琉 ちゃん (3歳1ヶ月)

3歳になったよ☆今ハマってるのは
ウルトラマンと妖怪ウォッチ♡
いつも大好きなのはと兄ちゃんと
弟のれいくんと遊んでるんだ。
4月からは保育園に行くよ! すごく
楽しみなんだ~♪

町人さん

町内で酪農を営んでいる
石丸博治さん(山上・石丸牧場)
のもとで、酪農の経営継承に
向けて技術習得に励んでいる



[写真左]
しおの よう
塩野 洋 さん (山上)

[写真右]
かやもり けんた
萱森 健太 さん (佐柿)

*どのような牧場経営を目指していますか?
塩野さん

自然が好きで、居・食・住を充
実するため、移住しました。
将来は、米や野菜等も生産し
て直売所で販売する等、消費者
と直接結びつく農業を目指して
います。
魅力ある農業経営をし、町内
外の若い人たちと一緒に農業を
していきたいです。

萱森さん
農業の「辛い・休日がない」
等、これまでのイメージを無く
し、会社経営として成り立たせ
ることが目標です。
将来は、見学者や観光客、新
規就農者等の受入れも積極的
に行いたいと思っています。
美浜町の皆さんよろしくお願
いします。

●応募方法
★印のマスに文字を並べ替えると土地・地区・場所の名称ができます。はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192 美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、3月11日(水)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【QRコード】



●2月号の答え 松屋
●応募者総数は21人で20人正解でした。
当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

ふるさと昔 よもやま話 (35)

貴重な資料
「広報みはま」

毎月発行している「広報みはま」も今月で530号となりました。今回は、資料として遺る「広報みはま」についてお話しします。

昭和29年2月に美浜町が発足し、その年の4月に第1号となる「美浜町広報」が配布されました。綿田町長の就任の辞に始まり、議会や役場の機構、町制実施祝賀祭のお知らせ等を今は懐かしい手書き原稿で印刷しています。同年6月に名称が「広報美浜」(第2号)となり、翌年8月には、現在に続く「広報みはま」(第6号)の見出しとなりました。また、その号より、手書きから活版印刷に変わっています。体裁を見ると、昭和44年までは一枚ものの裏表で、今のような雑誌型になったのは、昭和45年1月(第37号)からです。そのため、情報量が多くなり、写真

も増え、読み応えのある広報となりました。役場からのお知らせばかりでなく、町の話題等も掲載しています。しかし、年間を通し毎月発行するようになったのは、昭和50年から。最初の頃は不定期に年3〜4回、昭和48年頃からは、10回程発行するようになりました。それでは、初期の第15号(昭和38年8月)の話題からひとつ。この号のNo.1記事は、8月16日開催の「NHK夏期移動相談(於弥美小学校)」です。この記事を読んでいる方の中には、行かれた方もいらっしゃるかもしれません。前夜祭には、盆踊りや花火打ち上げが校庭で催され、当日はラジオ体操(中継放送)に始まり、健康相談・薬事薬局相談・法律相談等が録音番組となっていました。その他に、農業講演会や婦人会的、NHKの受信機相談もあり、最大の楽しみは音楽会や演芸会と盛りだくさんです。その中に「声くらべ腕くらべ子供音楽会」というのを見つけた。調べているうちに、この記事と町民から町誌編集室に提供された一枚の写真が結びついているのが分かり、ある年の文化祭にその写真を展示した覚えがあります。このように複数の資料の結びつきで、年月日が分かったり、内容の詳細が明らかになったりと、資料とし



↑弥美小学校講堂での「子供音楽会」(録音放送)

て裏付けされ確かなものとなる時があります。町誌編集時に資料の登録を担当していた私は、このような些細なことに喜びを感じていました。広報紙は、町民の皆さんへ大切なお知らせを伝えることはもちろんのこと、暮らしに役立つ情報や少しホッとできるような話題を提供し、皆さんの身近なものとなるよう制作されてきました。このような積み重ねが、時を経た時に、「美浜の歴史が分かる資料」の一つとなるのでしょう。

(町文化財室)

文芸欄 短歌

床につき眠れぬままに歴史の本
しばらく読みて古代徳べり
亀谷 茂(早瀬)

記録的三十七度の猛暑日も
師走に入れば今は懐かし
前田 喜美子(佐野)

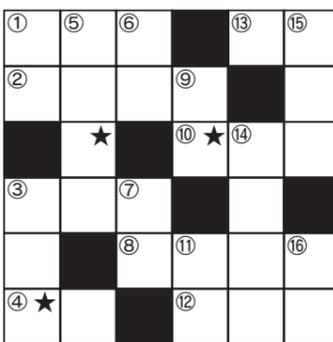
大しけの続く師走に蟹漁の
苦渋の漁師アツプで写る
松下 幸子(久々子)

初詣でに引きしおみくじ大吉なり
明るき兆し感じる今朝は
川崎 和美(久々子)

盛り上がりうねる波間の地平より
漁船がひとつ海開きくる
濱野 信江(久々子)



広報みはま・ハートフルクイズ



こたえ ○○○

一よこカギ

- ①アケビ科のつる性落葉低木。果実は食用
- ②内側に存在すること
- ③国際映画祭で有名なフランスの都市
- ④おもちゃ
- ⑤秋田県にある日本で最も深い湖
- ⑥金品を預けること
- ⑦笑わせる寸劇
- ⑧温泉

一たてカギ

- ①昨年話題になったディズニー映画で、エルサの妹
- ②足の裏の後ろの部分
- ③自転車競技による公営ギャンブル
- ④入国許可証明
- ⑤魚介類や野菜を酢味噌であえた料理
- ⑥愛媛県の旧国名
- ⑦いろいろな小魚
- ⑧中国大陸南東の島。美浜町にホームステイ
- ⑨音楽やファッション、アート等、ロックを中心に発生したサブカルチャー
- ⑩木の胴に弦を張った日本の伝統楽器

■くらしのカレンダー■

平成27年3月

1 (日)	9:00～町民卓球大会(総合体育館)		9:00～卒業式(丹生小学校・新庄小学校) 11:00～閉校式(新庄小学校)
2 (月)		17 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ)
3 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	18 (水)	9:30～卒業式(美浜東小学校・美浜南小学校) 13:30～離乳食講習会(はあとびあ) 14:00～閉校式(丹生小学校・丹生分校) 古紙 (東地区)
4 (水)		19 (木)	9:30～卒業式(美浜北小学校・弥美小学校・菅浜小学校)
5 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	20 (金)	9:00～閉校式(美浜南小学校) 10:15～さくらんぼひろば「おおきくなったね会」(子育て支援センター) 11:00～閉校式(美浜北小学校)
6 (金)		21 (土)	春分の日 第10回全国中学校選抜ボート大会 (県立久々子湖ボートコース)～23日
7 (土)		22 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方) 14:00～ポルタDe' ファツィオリ ちょっと気軽にコンサート 「スプリングコンサート」(なびあす)
8 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方) 9:00～ニュースポーツフェスティバル (総合体育館)	23 (月)	
9 (月)		24 (火)	9:00～閉校式(弥美小学校) 11:00～閉校式(菅浜小学校) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
10 (火)	9:30～卒業式(美浜中学校) 9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	25 (水)	
11 (水)	19:00～人権を考えるつどい2014 映画「ある精肉店のはなし」(なびあす) 古紙 (北・南地区)	26 (木)	9:00～卒園式(みずうみ保育園・せせらぎ保育園・あおなみ保育園) 13:00～1歳6ヶ月児健診(はあとびあ)
12 (木)	13:30～1歳児健診(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	27 (金)	
13 (金)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園) 10:00～ミニさくらんぼ(なびあす) 10:00～閉校式(美浜東小学校)	28 (土)	
14 (土)		29 (日)	
15 (日)	9:00～町民剣道大会(美浜南小学校体育館)	30 (月)	
16 (月)		31 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)

最新の情報はケーブルテレビの行政チャンネル(091ch)でご確認ください

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、2月17日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。 ● 毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	前月比
10,086人	(- 6)
男 4,905人	(- 1)
女 5,181人	(- 5)
世帯数	
3,709世帯	(- 3)
平成27年2月1日現在	

▽表紙の写真
3月3日の「桃の節句」を前に、自宅に飾られた華やかな人形の前で、ひな祭りの歌を親子で元気に歌ってもらいました。

今月号は、台湾新北市石門区からホームステイに訪れた石門国民中学生と、美浜中学生の交流の様子を紹介しました。昨年7月から8月にかけて台湾新北市石門区へホームステイした美浜中学生16人は、パートナーとの再会を心から喜び、生忘れられない思い出となったようです。この広い世界の中で巡り合った両中学校の生徒たちは、この出会いを通してさまざまなことを学び、ともに、固い絆で結ばれたことでしょうか。

さらに、交流事業が終わった現在も、生徒たちはLINE等のSNSやインターネット上で交友関係を構築するサービスイブがなっているとのこと。この交流事業が始まった平成22年の頃から比べると、信じられないことですが、時代の進歩によって、気持ちのつながりだけでなく、リアルタイムに連絡を取り合うことで交流を図ることができ、世界はより身近なものとなっています。両中学校の生徒たちの交流が、これからも長く続き、この交流事業が今後ますます発展していくことを期待しています。(樹)

こんにちは
企画政策課です。